

# チーム医療実習

【単位数:0.5単位, 授業16コマ】

## 1 科目責任者

早稲田勝久 教授(医学教育センター)

科目担当者

森下啓明 准教授(シミュレーションセンター)

## 2 教育目標

### (1) ねらい(I-11-c, I-12-c, I-13-c, I-14-c, I-15-c, II-1-c)

- ① 本学のコンピテンスである「プロフェッショナリズム: チーム医療」, 「コミュニケーション」を理解するために, チーム医療にその一員として参加し, 医師の役割や多職種の役割を体験する。
- ② 保健・医療・福祉・介護及び患者に関わる全ての人々の役割を理解し, 相互の尊重のもとに適切な行動をとる。

### (2) 学修目標

- ① 医療チームを構成する医師・看護師以外の職種を説明できる。
- ② 多職種の活動を通して, チーム医療における医師の果たす役割を説明できる。
- ③ 診療における多職種と医師の連携について考察し説明できる。

## 3 成績の判定・評価

### (1) 総合成績の対象と算出法

	成績対象	割合	方法・コメント
レポート	○	60%	事前課題・事後課題を評価する。課題の意図にあった内容であること。また体験に基づいた学びや考察を書き表していること。
態度	○	40%	2日間の実習の評価。遅刻, 身だしなみ, 実習参加態度について, 実習部署指導者による他者評価を実施する。

出席: 実習を修得するためには, 欠席をしてはならない。

### (2) 合格基準

評価対象の合計が60%以上(又は60点以上)で合格とする。

### (3) 再試験・再評価の方法

課題・レポートを課す。

実習を欠席した場合は, 面接後, 再実習又は追加レポートを課す。

### (4) 課題(試験やレポート)へのフィードバック

評価対象の合計が60%以上で合格とする。

## 4 教科書

書名	著者名	出版社	教科書として指定する理由
指定教科書なし			

## 5 参考図書

書名	著者名	出版社	参考図書とする理由
元気ホスピタル 最善の医療をめざして	愛知医科大学病院	バリューメディカル2018	本学の診療科、メディカルスタッフ部門を解説している。

## 6 準備学習（予習・復習）

1日目のガイダンスの際に、実習先の部門・部署について事前学習をするので、関連する資料を集めておく（1日あたり0.5時間）。

## 7 授業計画

### （1） 講義の方法

病院内のメディカルスタッフ部門（パラメディカル部門）に配属され、医療チームの一員としてチーム医療に参加し、医師の役割や他職種の役割を体験する。

### （2） 講義の内容

1日目に実習オリエンテーションを施行。2日目から4日目は割り当てられた部署にて実習を行い、チーム医療を体験する。最終日は実習の振り返りを行う。